



### ボランティアを考えてみた

弘前おもちゃ病院ボランティア 佐藤弘信

ボランティアって何？

英和辞典を引いたら、任意行為者、無償取得者、義勇兵等々…。

自発的、自由意志での…と言う意味らしい。強制もなく、義務もなく、嫌ならやらなくても文句を言われるものでもないらしい。

組織やしがらみの拘束から解放され、自由気儘に生きてみたくなった自分と波長がピッタリ合う。リタイヤして暫く、釣りや庭いじり、愛犬と共に散策等、開放感をエンジョイしたが、何か物足りず満たされないものを感じるようになった。

現役時代、“人間は自分だけの喜びを求めて真の幸せは得られない。人に尽くして喜ばれ、有難うと感謝され、あ～自分は人の役に立てたんだと実感をした時に本当の満足が得られるものだ。”と聞いたことがある。おもちゃ病院のボランティア活動が打って付けだった。

小さい頃からおもちゃを壊す（分解する）のが得意だった。直せなくて悲しい思いも沢山した。今度は壊れたおもちゃを直してあげよう！きっと喜んでもらえる！おもちゃ病院の仲間は皆ボランティア精神に満ちていて、これまた、波長がピッタリ合い、お付き合いはこの上なく気持ちが良い。

**“ボランティア活動は、10年目だが正に生き甲斐であり、元気の源である”**

ドクター  
& ナース  
募集中♪



弘前おもちゃ病院は、弘前から始まり、青森・五所川原・八戸・平川・三沢・むつの7か所に開院し、現在、黒石と秋田県鹿角市・大館市に開院準備中です。



9月9日に修理件数3000件達成！



### ボランティアを始めたキッカケは？

お弁当が出たから

友だちを作りたくて

一人暮らしで一人だとボケそうだから

子育てが終わって時間が空いたから

震災があって、自分にも何かできないかと思って

退職をして何もすることがなかったから

助けてもらった恩返し

進学・就活に役に立つから

引越しをしてきて知ってる人がいなかったから

日野原さん（聖路加国際病院）の講演を聞いて

彼氏彼女に連れられて



ここだけの話

さて、佐藤さんのキッカケは…  
ご本人は忘れたと話していましたが…  
これは奥さんがボランティア支援センターの運営委員をしていた時のお話です。  
「主人は機械いじりが好きなので『おもちゃ病院』の活動に向いていると思ったんだけど、多分、私が勧めても行かないかもしれないと思ったので、『弘前おもちゃ病院』のチラシを主人の目に入るような所にさりげなく置いたんです。それから数日後…どうも主人のようすがおかしいと思っていたら…」実は、奥さんには内緒で『おもちゃ病院』の活動に参加していたようで、カルチャーロードで活動していたご主人を見つけてビックリ！（笑）その日、その近くにいた私（小田切相談員）にそのことを教えてくれました。

ご主人がボランティアに関わるようになってから、おもちゃ病院の広がりとともに、お二人の心も豊かになっていったようです。